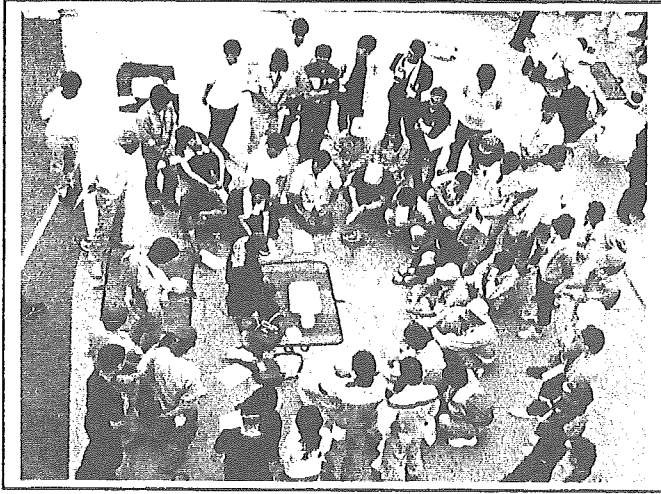
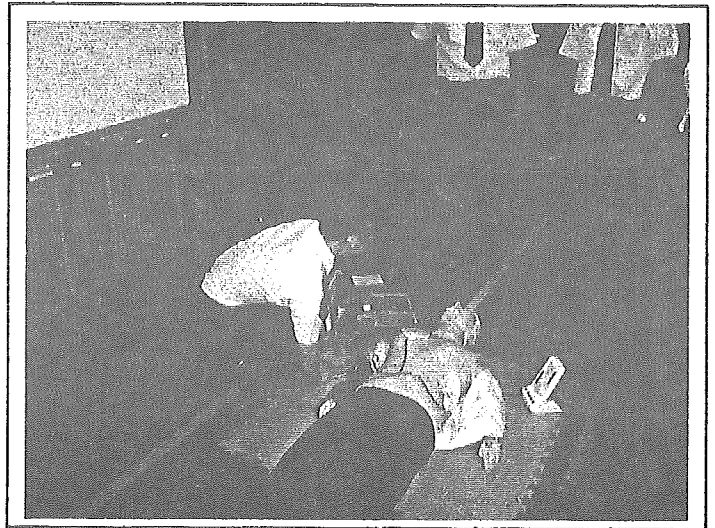
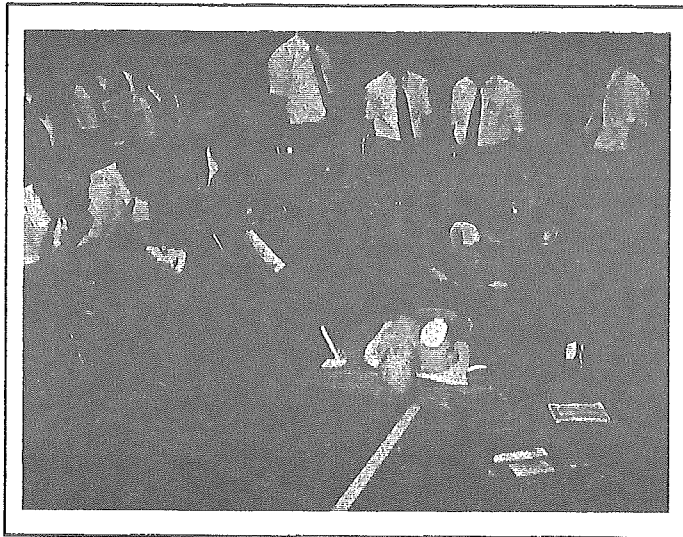


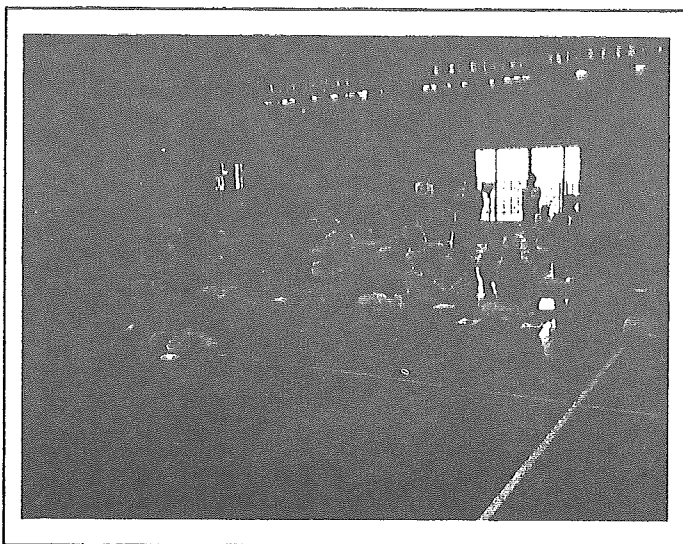
防災研修会（豊中防火安全協会所属、市内事業所対象）5月19日



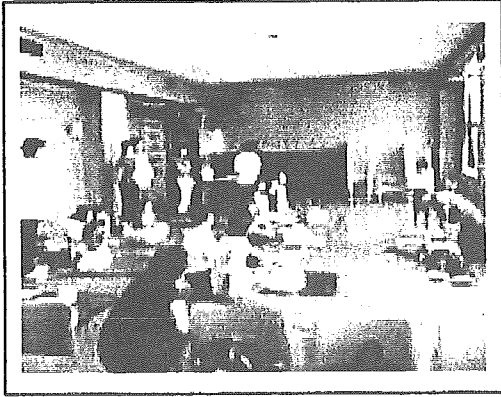
阪急電鉄 豊中駅 職員 5月24, 25, 26, 27日



市役所職員対象救命講習（年30回/1回目）5月25日



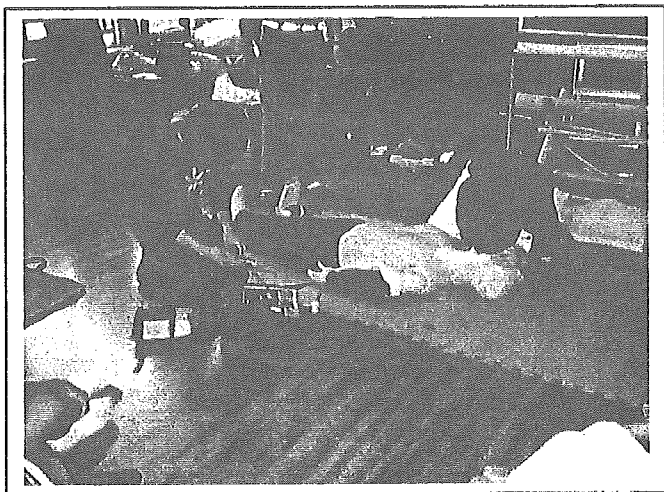
原田小学校PTA 6月7日



市役所第1庁舎 AED 設置に伴う講習 6月8日

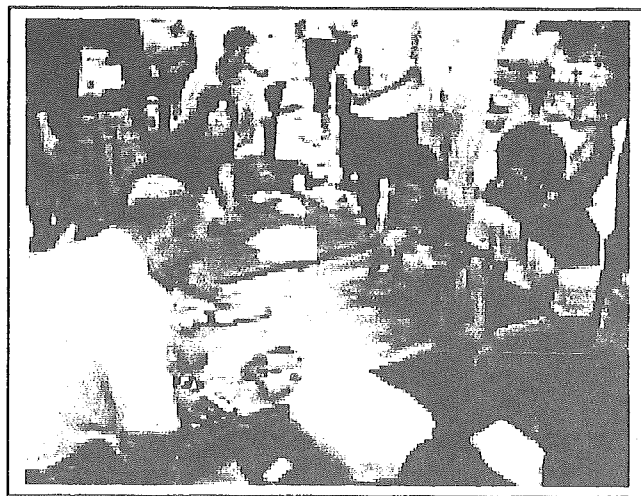


刀根山小学校教員 6月8日

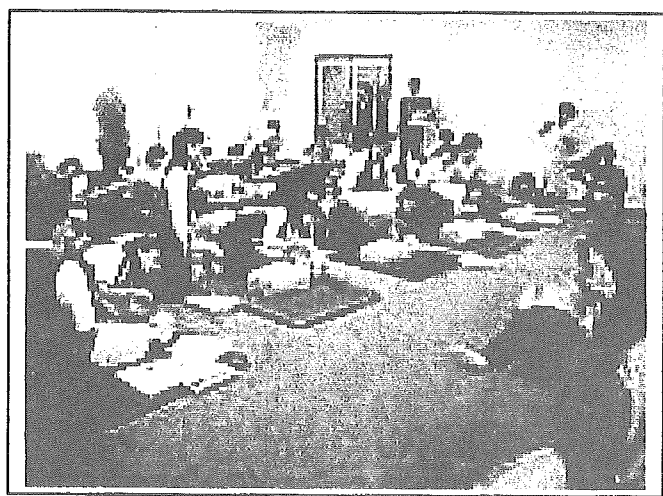


豊中市立第12中学校 6月9日

野畑小学校PTA 6月11日



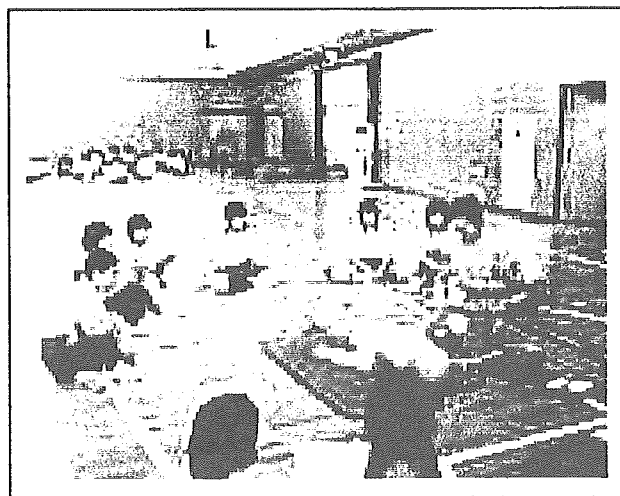
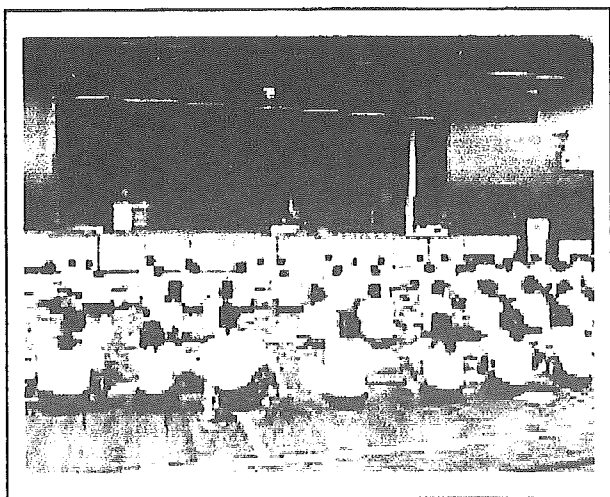
関西国際空港ビル（大阪国際空港）6月14日



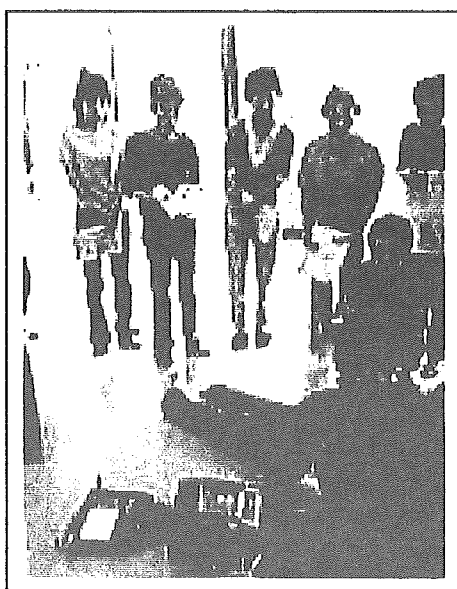
第2回 市職員普通救命講習Ⅰ 6月15日



豊中市立第12中学校 6月16日

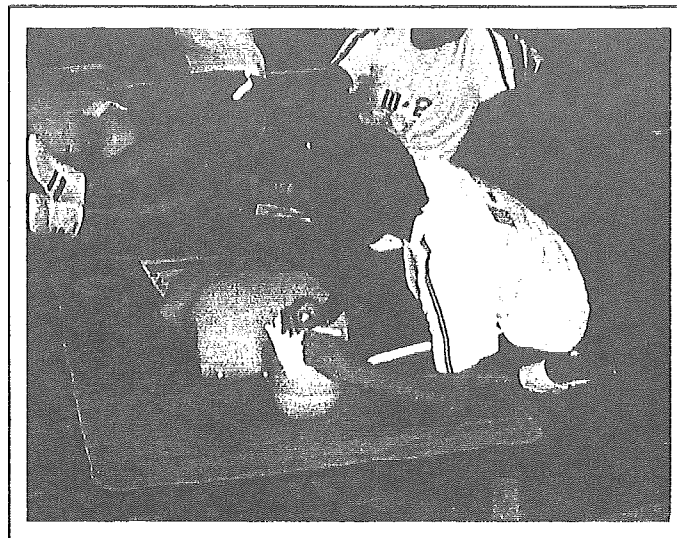
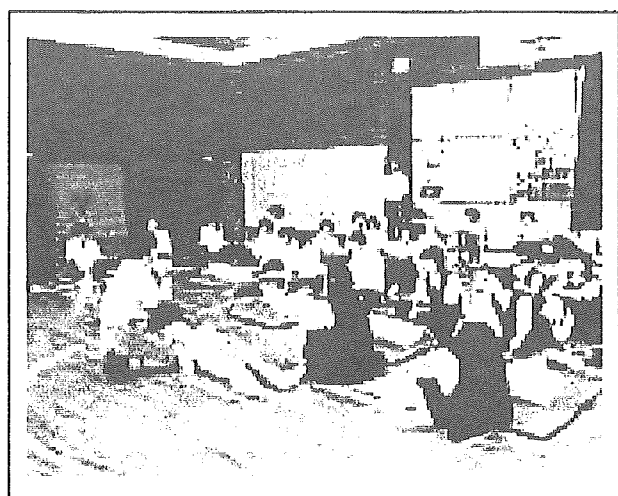


庄内女性防火クラブ 6月17日



豊中市立第7中学校 6月20日

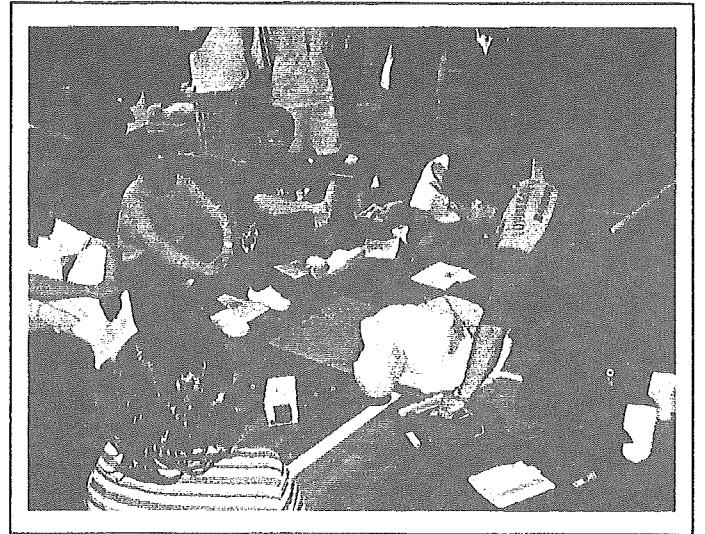
豊中市立第2中学校 7月4日



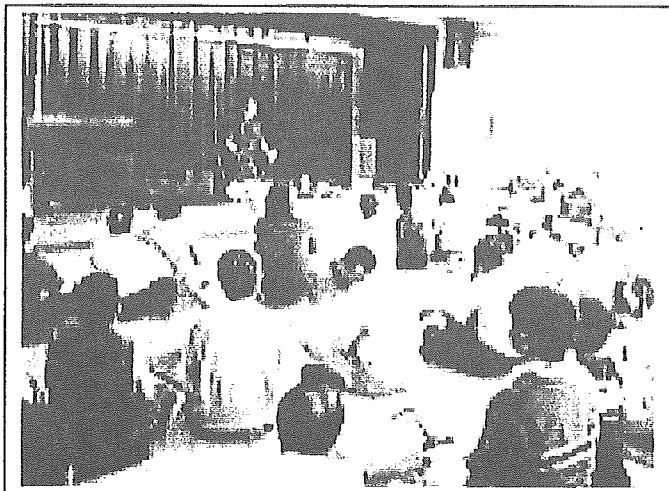
熊野田小学校 7月7日



大商学園高等学校 7月6日



大阪電気工業組合 7月8日



市 報 す い た

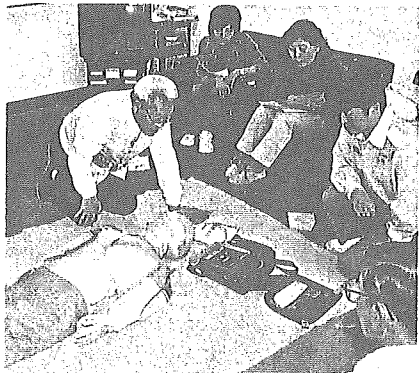
No. 1009

平成17年5月5日号

東消防署 普通救命講習会



4月10日、23日に千里緑地でたけのご掘りが行われました。抽選で選ばれた100組約750人が参加。汗だくになりながら掘り出した大きなたけのこを手、「おいしい料理が作れます」と満足そうな顔をしていました。



4月19日、東消防署で普通救命講習会が開かれました。今までの人工呼吸と心臓マッサージの心肺蘇生法に加え、心停止で倒れた人の心臓に電気ショックを与える自動体外式除細動器の使用方法についても学びました。昨年7月から一般の人でも使用できます。参加者は「いざというときに役立てられれば」と話していました。



市民体育館スポーツ講座「運動はええよ」が4月12日、市役所正面玄関ロビーで開かれました。体脂肪率、柔軟性などを計測し、肥満度や健康度をコンピューターで判定。参加者は体を動かすことの大切さについて、熱心に学んでいました。

# Photo Topics

フォトピックス

地域、学校、保育園などで行われる楽しい行事などを広報課へご連絡ください。吹田ケーブルテレビの吹田市広報番組「お元気ですか!市民のみなさん」などでも取り上げさせていただきます。行事の楽しい雰囲気が出ている写真の提供もお待ちしています。

広報課(6384・1231代)

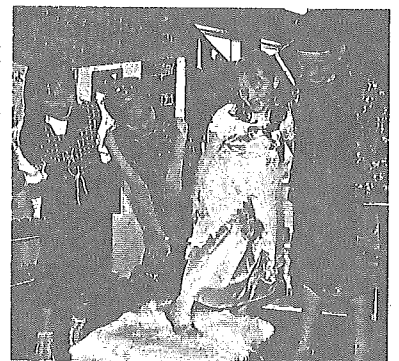


市内の図書館で、0歳から1歳向けに絵本の読み聞かせなどで保護者といっしょに遊ぶ「ブックスタートのひろば」を実施しています。4月13日に開かれた千里山・佐井寺図書館(愛称ちさこ)では、絵本を聞いたり、お母さんのひざの上で手遊びをしたりして楽しい時間を過ごしました。



4月17日、くるくるプラザでくるくるセールが開かれました。訪れた人たちは衣料品、おもちゃ、本などたくさんの品物を手に取り、値段の交渉。掘り出し物を見つけ、リサイクルの重要性を感じていました。

博物館では、4月23日~6月5日に特別展「ふしぎ探検足とはきもの」を開催しています。23日、24日には世界中の着物や履物を試着できる体験コーナーが設けられました。色とりどりのきらびやかな服や靴、帽子などに身を包んだ子どもたちは、つかの間の異国情緒を楽しんでいました。



## コミュニティチャンネル(11ch)の番組から

番組案内 <http://www.sutv.co.jp/>

吹田市の広報番組

### お元気ですか!市民のみなさん

(30分番組)

放映は9時、12時、15時、18時、21時の5回。土・日曜日は午前7時から放映。毎週金曜日に内容を変更。画面に手話がついています。

放送日	特集
5月20日から	サークル紹介「アルス・ノーヴァ」
5月27日から	子ども笑顔輝きプラン

問い合わせ/広報課 ☎6384・1231代

吹田ケーブルテレビジョン制作番組

### ウィークリー吹田

(30分番組)

放映/毎日10時、12時半、16時、19時。

### おはよう吹田

(15分番組)

放映/月~金曜日7時半。

### すいた得トク情報

(15分番組)

放映/月~金曜日11時15分、13時、16時45分。

### 日刊すいた情報局・消防情報広場

(15分番組)

放映/月~金曜日11時45分、14時、16時半、23時。

### 週刊すいた情報局

(15分番組)

放映/土・日曜日7時半、11時45分、16時半、20時45分、23時。

問い合わせ/吹田ケーブルテレビジョン ☎0120・365・234

■市の人口/35万317人  
男17万589人 女17万9728人  
■世帯数/14万8630世帯  
(3月31日現在の登録人口)

2100

PRINTED WITH SOY INK

古紙配合率100%再生紙を使用しています

大豆インキを使用

この「市報すいた」は16万部作成し、1部当たりの単価(配布費用を含む)は19円です。

平成17年(05)6/25

第49号  
火事と救急は  
局番なし119番

# 消防だより

発行  
吹田市防火联合会  
吹田市内本町1丁目23-14  
吹田市消防本部内  
電話(06)6381-0003(代表)

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。

平成17年度全国統一防火標語

『あなたです 火のあるくらしの 見はり役』



消防職員を対象にしたAED講習(8面に関連記事)

火災のない明るい吹田市を築きましょう



## ◆吹田市防火講演会◆

平成16年2月10日(木)に内本町コミュニティーセンター多目的ホールで、元大阪市消防学校長の椿 隆助氏に講師をお願いし、「家庭の身近な防火対策」と題した講演を開催しました。

## ◆災害派遣◆

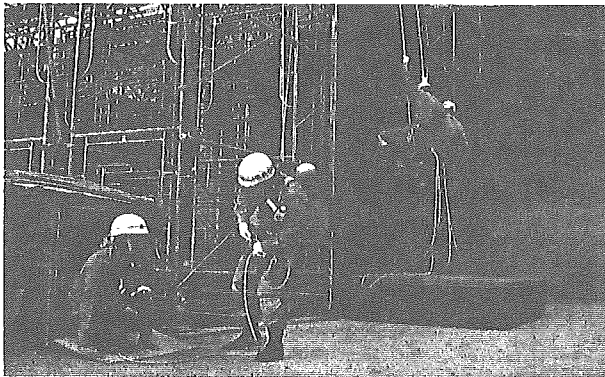
平成17年4月25日(月)午前9時18分頃、兵庫県崎市久々知のJR福知山線で発生した列車脱線事故は、死者107名、負傷者549名(5/24)の大惨事となりましたが、この災害に吹田市消防本部も緊急消防援助隊として救急隊1隊を派遣し、負傷者の搬送にあたりました。

## ◆消防救助技術近畿地区指導会◆

第34回消防救助技術近畿地区指導会が平成17年7月28日(木)に大阪市消防学校で開催されます。

昨年は、障害突破訓練に2チームとロープ・ブリッジ救出訓練に2チームが出場しましたが、惜しくも全国大会出場を逃しました。

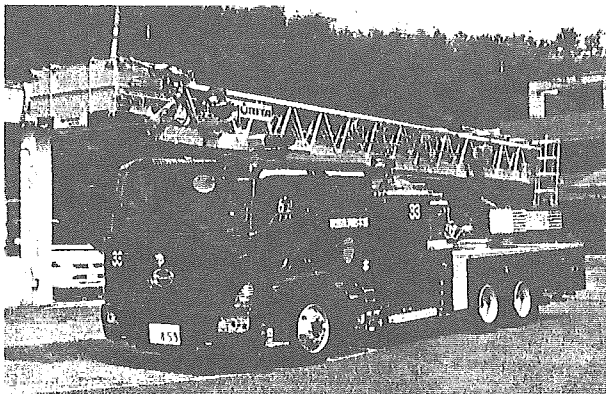
今年は、そのリベンジに燃え、昨年以上のハードな訓練に取り組んでいます。



写真は障害突破訓練

## ◆新車両紹介◆

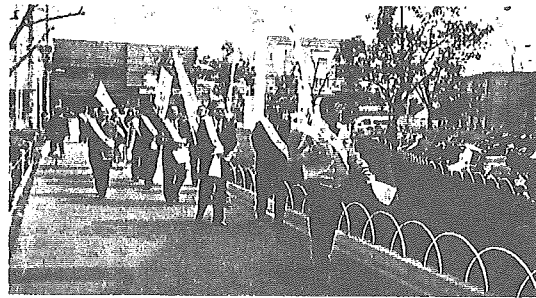
北消防署はしご車が更新され平成17年3月新車両が配置されました。このはしご車は、地上高さ41メートルまではしごが届き、はしご先端に取り付けられたバスケットの積載質量が180キロ(2名)から270キロ(3名)に増えるなど、活動能力が一段と向上しました。



北消防署はしご車

## ◆火災予防街頭広報◆

吹田市建設業防火協会の会員25名による火災予防街頭広報が平成17年春季全国火災予防運動期間中の平成17年3月2日(水)にイズミヤ千里丘店周辺で実施されました。



街頭広報を行う建設業防火協会

## ◆AED講習会◆

平成16年7月から一般市民にAED(自動体外式除細動器)の使用が認められ、反復継続して使用する可能性がある消防職員も一定の条件下で使用が認められました。

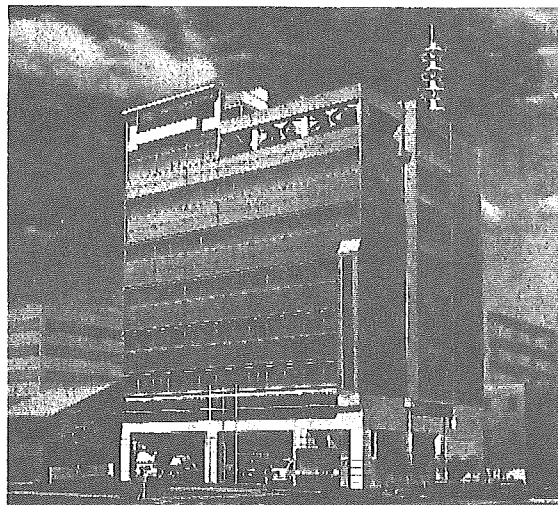
これを受けて吹田市消防本部では、平成17年4月18日から5月12日の間に全職員を対象にAEDの講習を実施しました。

今後は、一般市民に対しても普通救命講習を通じてAEDの使用方法を普及していく予定です。(写真:表紙)

## ◆本部・西署合同庁舎起工式◆

平成18年度に供用開始される消防本部・西消防署合同庁舎の起工式が平成17年2月13日(日)江坂町1丁目21番の建設用地で行われました。

同庁舎は、鉄骨造地上8階、地下1階、建築面積618.76平方メートル、延べ面積4,733.70平方メートルで、阪神淡路大震災クラスの地震にも耐え、災害活動拠点としての機能を損なうことなく、災害発生直後から、適切な防災活動を展開するため免震構造を採用します。



本部・西消防署合同庁舎完成予想図

平成17年6月30日

## BLS、AED講習会 実績報告書

主催：介護支援事業所、介護サービス・ステーション ”すずらん”  
〒590-0935 大阪府堺市神明町東2-2-3 TEL072-228-9551  
代表 大塚順子 顧問 大塚 浩司

日時：6月30日(木) 18:30～20:30

場所：南海本線 堺市駅から(徒歩5～6分)  
ゼロワン N'ABLE HOUSE (2Fホール)

受講生：介護ヘルパー(約71名)

実施内容：別添資料参照

### 参加インストラクター名簿

大窪正茂	有沢総合病院 医師
守屋 勝	守口市門真市消防 救急救命士
土井義治	守口市門真市消防 救急救命士
天満由美子	医真会八尾総合病院看護師
村上 香織	大阪府三島救命救急センター看護師
吉岡誠治	大東市消防署 救急隊員
佐々木 武	大東市消防署 救急救命士
矢野 博之	小阪病院看護学生
赤塚 敬司	枚方寝屋川消防 救急救命士
南 民衛	河内長野市消防 救急救命士
加藤 太市	京都市消防局 救急救命士

### アシスタント・インストラクター

谷上博美	すずらん介護支援専門員 看護師
臼井啓子	すずらん介護支援専門員 看護師

報告者：大東市消防本部・消防署 消防課  
指令救急担当 救急救命士 松本義和

# ”すずらん”BLS&AEDコース(120分)時間割

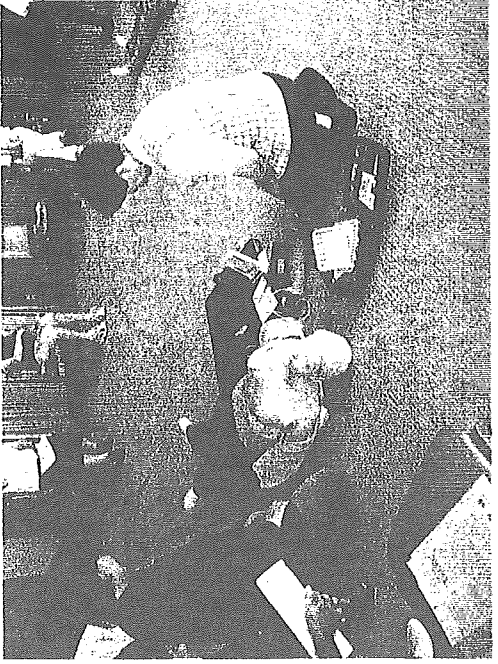
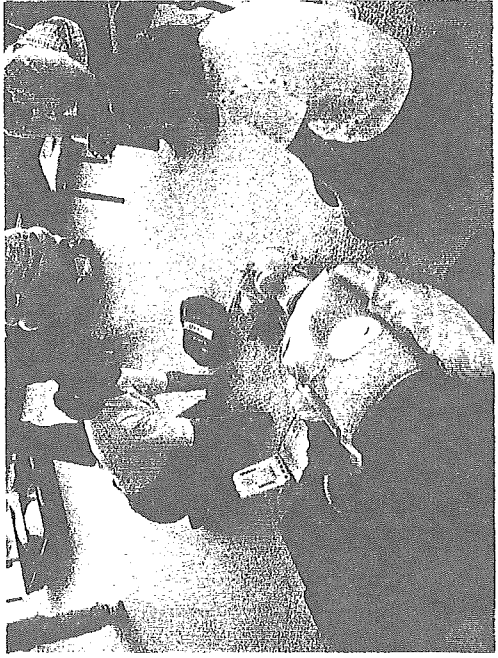
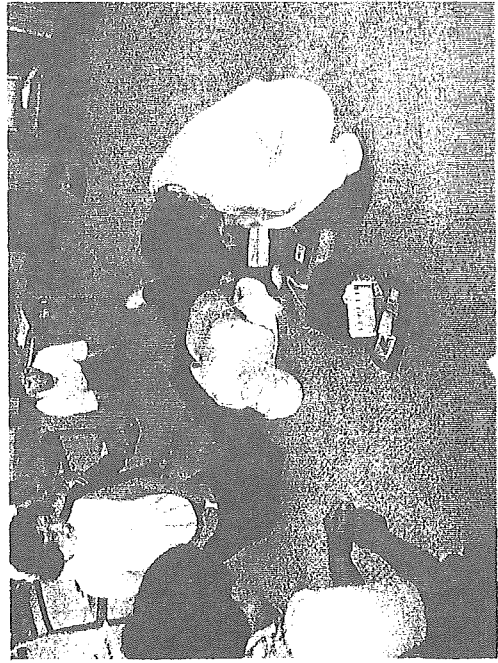
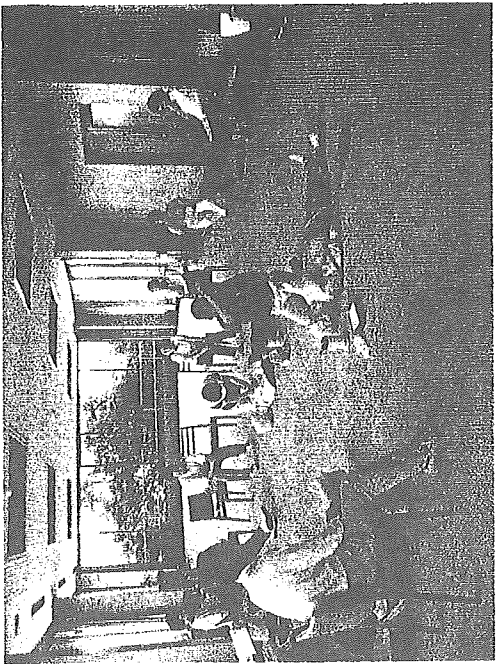
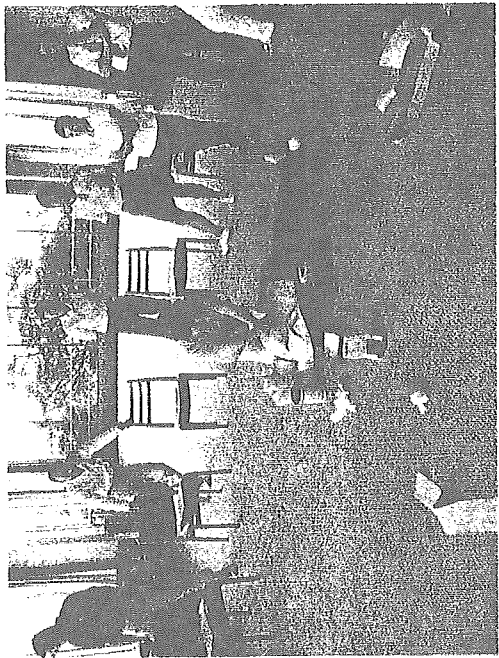
## 【到達目標】

1. 救命の連鎖と早期除細動の重要性を理解する
2. AED到着までの基本的心肺蘇生処置が実施できる
3. 正しくAEDを作動させ、安全に使用できる

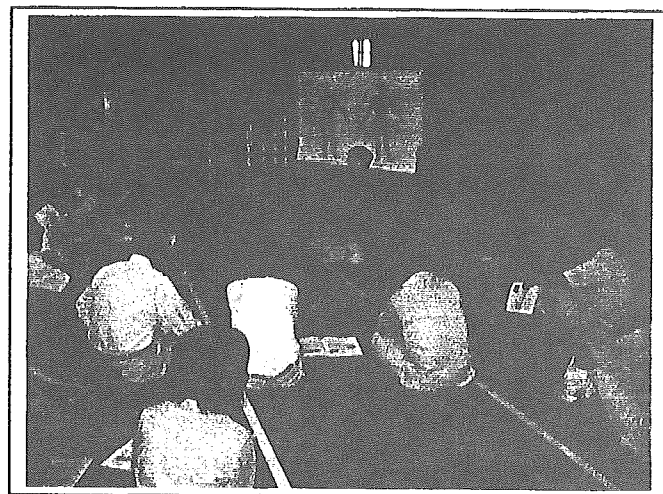
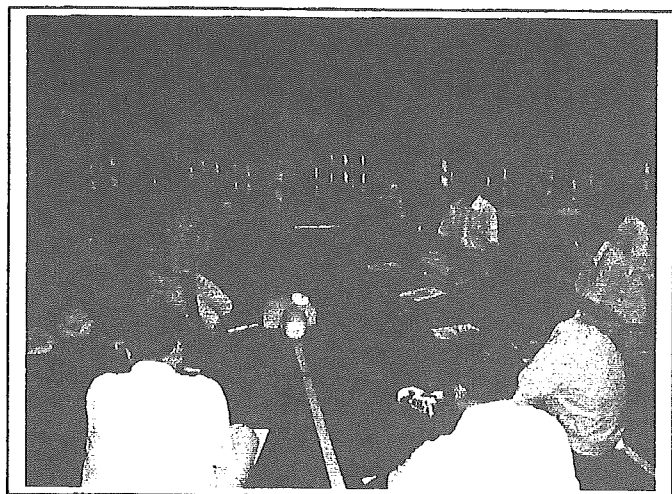
## 【講習内容】

グループ	A									B									時間 (時間例)	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18		
1	主催者挨拶									主催者挨拶									0:05	18:30 ~ 18:35
2	心肺蘇生&AED									スライド講義(プレゼン)									0:50	18:35 ~ 19:25
休憩																		0:10	19:25 ~ 19:35	
3	スライド講義(プレゼン)									心肺蘇生&AED									0:50	19:35 ~ 20:25
終わりの会																		0:05	20:25 ~ 20:30	

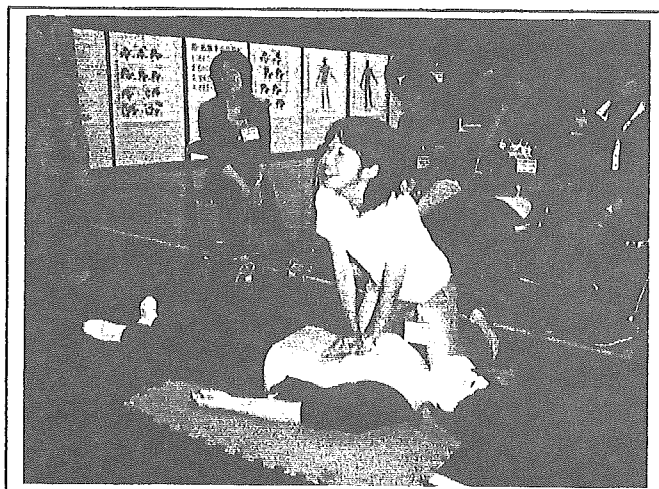
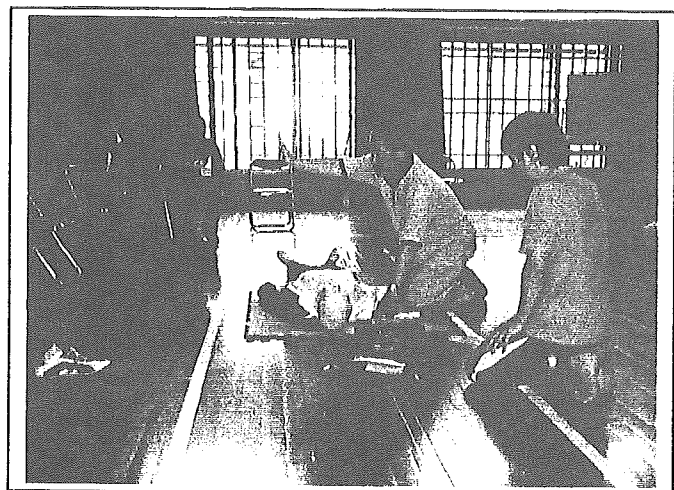
普通救命講習会(心肺蘇生法・AED)17年8月3日 16名参加



市職員 7月15日



応急手当普及員講習会 7月25, 26, 27日



平成17年10月2日(日) 研修バス日帰り旅行講演録要約

「旅行時の事前準備と旅行中の不測事態対処法」パートⅢ

国立循環器病センター 心臓血管外科

庭屋 和夫先生



ご心配  
なのは  
わかる

●大変な経験をされた方に望むこと  
そんな中でこういう「心を

来院される患者さんを見て  
大半の医者は、この人は元氣  
だなど思っております。もち  
ろん多くの重要なお薬を飲ま  
ざるを得ない状況にはあるん  
ですが、飲んでおられたら大  
丈夫ですとあまり行動を  
制限することはありません。  
私が今まで手術した患者さ  
んを外来で、出来れば、三ヶ  
月四ヶ月に一回くらいの間隔  
で拝見したいのですが、時に  
は一年とかになってしまいう事  
もあります。一年以上経った  
患者さんが「今度旅行するの  
ですけれど」と  
「とさんと同じです。そういう風  
言われに  
ご理解されればいいのでは  
ないのかなと思っております。  
が、あり、  
ご心配  
なのは  
わかる

のですが、普通に病院に来て  
普通に元氣そうにしておられ  
ますので、私は、旅行つてそ  
んなに特別なものではない気  
がしています。  
もちろん飛行機は以前にも  
話しましたが、私でも、エコ  
ノミークラスで外国に行くと  
言われたら腹が立ってきます。  
しんどくなってきましたし、ス  
トレスも感じてきます。手術  
を受けているとか受けていな  
いとかには関係なく、足はむ  
くみ、顔もほてってきますし、  
のどもガラガラになります。  
このような状態になるのは皆  
さんと同じです。そういう風  
なご理解されればいいのでは  
ないのかなと思っております。

少しお節介ですが、皆さん  
に何々をして頂きたいという  
ような、教育的といいますが、  
そのような意味で、今日持参  
したAED(自動体外式電気  
的除細動器: Automated Ex  
ternal Defibrillator)とジュ  
オを見ていただきたいと思います。  
●AEDについて  
皆さんの中には、ICDが  
入っていらつしやる方はいらつ  
しやらないと思っておりますが？  
ICDというのは小さい胸  
に入れるペースメーカーの大  
きい物で、心臓に管を通して、  
心臓の痙攣を止める小さな除  
細動器ですが、その中に細か  
いプログラムがあります。そ  
れを使って、一般的な公共の  
場で特に不整脈によって助け  
られないような状況から逃れ、  
初期治療に役立てて頂こうと  
いう思想のようです。外国に  
行かれた方で、アメリカの状  
況もよく分かりませんが、こ  
こにAEDがありますとそこ  
ら中に看板があると聞いてい  
ます。関西空港にも常備され  
ているようすし、羽田空港  
にもあるようです。

●愛知万博では3名の方が  
AEDで助かる  
テレビの報道によると、名  
古屋の愛知万博では、開催中  
に4人の方がAEDの治療を  
受けられ、内3人の方がご無  
事で一人の方は亡くなられた  
ということですが、ここでの4回の  
AEDの作動についてそれを  
指導したのは、医者と医学生  
と救急隊と看護師さんで、結  
局はAEDについて何らかの  
知識があつて親しみがある医  
療従事者になりますし、一般  
の人が扱えないとすれば何の  
意味の機械かということになつ  
てくるわけです。  
そうなつてくると本来は町  
の皆が集まつて来る所には、  
必ず常備されて誰でも使える  
状況に、(誰でも使える物な  
のですけれども)使う事に対  
する躊躇がない状況を作り上  
げる事が次の健康な社会の出  
来事かなと思つています。  
AEDについて、今日は実

守る会」がどうあるべきか、  
どうあつていただきたいかと  
言いますと、一度病を経験さ  
れ、実際に心臓手術を受けら  
れるというのはすごく大変な  
出来事です。人生の中で戦争  
に行ったか、心臓手術を受け  
たかという大変な出来事だつ  
たかと思つて、それにお付  
き合ひさせて頂いている私た  
ちにとりましては、日常的な  
出来事で、逆に我々は自分た  
ちの中のストレスを感じるわ  
けです。しかしそれを超えて  
きたら、例えば、戦争を経験  
されてきた方々が平和を祈る  
とかを考えてらつしやるよう  
に、次は世の中の方々の健康  
という事を、今のお立場で、  
逆にリーダーになつて導いて  
いかれるのがいいのではない  
のかなと思つています。  
やはり人生の他の方が経験  
されてない闘いに勝ち残つ  
た、経験された方々なので、  
そういうサポートをしていた  
だきたいですし、一般的な医  
療ケアという役割を演じてい  
ただくことが次のお仕事だと  
思つています。

●AEDについて  
皆さんの中には、ICDが  
入っていらつしやる方はいらつ  
しやらないと思つていますが？  
ICDというのは小さい胸  
に入れるペースメーカーの大  
きい物で、心臓に管を通して、  
心臓の痙攣を止める小さな除  
細動器ですが、その中に細か  
いプログラムがあります。そ  
れを使って、一般的な公共の  
場で特に不整脈によって助け  
られないような状況から逃れ、  
初期治療に役立てて頂こうと  
いう思想のようです。外国に  
行かれた方で、アメリカの状  
況もよく分かりませんが、こ  
こにAEDがありますとそこ  
ら中に看板があると聞いてい  
ます。関西空港にも常備され  
ているようすし、羽田空港  
にもあるようです。

物のデモストレーションする機械をご覧頂いて、実際に操作して頂きたいと思っております。(参加者はビデオとAED機器三台で体験学習)

関連して不整脈だけについてお話させて頂くと、心房細動を持っておられたり、AEDが治すべき細動とか、心室の頻拍とか心室細動というのは、痙攣してしまうと脈がない状況になります。拍動というのは、六十〜九十回くらい打つのが普通ケースですが、二百〜三百回のリズムだと空打ちしてしまう状況になります。それはどういう状況かと申しますと、もともと狭心症の方とか、心筋梗塞になりかけのところ、変なシグナルを心臓にしてしまうという事です。心筋梗塞というのは心臓の筋肉が動かなくなってしまうという事で、血液が送れない状況になってしまうのですが、心筋梗塞の初期の死亡率を作るのは、心室細動です。心臓の筋肉に異常が起こった時におこるシグナルの発生で、それを抑える筋肉が動かなくな

ったとしても、動いてくれれば、維持できる初期の段階の出来事を抑えようと、もちろん心室細動に流れるような、そういうような機械が重要だと思います。数字については認識が十分ではないのですが、AEDの機械の価格はまだ一台三十万円〜四十万円だと思います。人が集まる場所には、設置するとか、施設にあるわけですが、本当は、もう少し汎用化され、そこら中に設置されているようになればいいなあと思います。

に、電気ショックを使います。そもそも間違いのものは、心臓が完全に止まった時には電気ショックをしても駄目です。心電図のまっすぐの状況のときは、電気ショックをかけても無駄です。心臓の筋肉が痙攣している状態まで戻らないと駄目なんです。心臓マッサージという行為により、心臓から血液をとりあえず送るわけですが、極々必要な量の何分の一しか送れないのです。少しでも流れればよく、少しでも脳にダメージがないように考えていくわけですが、その段階をとりあえず作る事と、心臓マッサージそのものの影響で心臓の筋肉に対する血流を作って、心臓の筋肉を動くことを思い出させることです。心臓マッサージをすることでも心臓の筋肉が動いてくれて、そこで電気ショックをかけると、何が起ってくるかといえますと、一旦心臓全体の筋肉が全部同時に動くのを休むのです。そうすると次に動き出す脈がきちんと打ってくれて、それが心臓の

筋肉全体に伝わって正常な心電図に戻ってくるという動きを示し、電気ショックをしたら動き出すのではないのです。電気ショックをかけて、その結果不揃いのいろいろな脈が心臓全体の中で、千、二千の脈が打ち心臓が痙攣するわけですから、それを一旦リセットしていくわけです。

◎酒井喜久子看護師講演内容

酒井看護師は、六階東病棟勤務の看護師さんで、以前手術室勤務の経験をお持ちです。

皆さん、AEDに触られましたでしょうか？、機器の操作はビデオで見ていただいた通りなのですが、いろいろな機器が出ています。どれも同じではないのですが、基本操作は、電源ボタンを押して、必要になりますから、まず人を呼ぶということが大切です。AED講習会に参加されている方もいるようで、市民講

●AEDの操作説明のビデオを見ながら庭屋先生の説明

皆様の様子では、わかったかわからなかったような感じなのですが、テレビの救急のドラマでは心臓が止まった時



作は、電源ボタンを押して、必要になりますから、まず人を呼ぶということが大切です。AED講習会に参加されている方もいるようで、市民講

座のような形で、トレーニングする機会を設けているようなので、是非参加して、実際自分の体を動かしてやっていただくことで操作を理解できるのではないかと思います。

何か質問はありますでしょうか？初めて触られるので、わからない点もあると思うのですが、庭屋先生もおっしゃっています。

Q：こちらが、ショックを受けることは、電気ですか？  
A：心電図の解析中も一旦離れて頂くのですが、除細動を押し時でも離れて頂かなければいけないので、そういう場合もメッセージが出ると思いますが。

●AED機器の操作について  
質疑応答

Q：患者から離れて下さいという指示がありますが、操作していれば離れられないのですか？

A：パットを貼っていますよね、貼っている事で心電図を読み取っているのです。そういう時に触ってしまうと器械にノイズが入ってしまう正しい

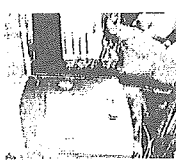
い解析が出来ないということ。離れて下さいというのです。心電図の解析中と思っ頂いたらいいです。正しい解析が出来なければ、もしかしたら誤った判断をしてしまう大変なことになってしまいますので、音声メッセージを出します。

Q：こちらが、ショックを受けることは、電気ですか？

A：心電図の解析中も一旦離れて頂くのですが、除細動を押し時でも離れて頂かなければいけないので、そういう場合もメッセージが出ると思いますが。

Q：ショックは何万ボルトくらいですか？

A：パットの大きさは、大人用と子供用があります。子供用を大人用に使うと十分な結果が出せないのです、使わないでください。



AED機器  
注意書き  
があります。  
多分一定

と思います。ショックの大きさとするのは、一般に三百ジュールか二百五十ジュールですね。機械の最大で、三百ジュールくらいですね。三百ジュールくらいにするとその皮膚のところ、火傷みたいになるのです。濡れていると自分達に感電しますが、そんなに怖がらなくても大丈夫です。

(庭屋先生)

AEDという機械がここにありますがという様に、皆さんに勧めたいだけではないので、テレビでもしていますが、普通の方は当事者という意識がないので、話は心臓移植の事も我々は、意識して聞きませんが、世の中の99%の方は、自分とは関係ないと思ってしまうので、こういう場所から情報を発信していただければよいと思います。

●六階東病棟について  
(酒井看護師)

六階東病棟の近況をご紹介します。最近、手術の技術も上がり、入院の期間もぐっと短くな

ったのが特徴かと思えます。六階東の病棟では手術目的で入院されますと、術前は一週間、術後は二週間、計三週間で退院されるのが平均になっています。

このように退院されるまでの期間が短いので、どうしても不安を抱えたまま退院される方も多いので、退院指導を早めに取り入れています。

手術の経過がよければ次の日には、病棟に戻ってこれますので、状態が落ち着三日の五日の間にパンフレットをお配りして、話をさせていただきます。看護師の口頭の説明だけでは、行き届かない場合もありますので、手術前から、病棟内の方に経過の流れをわかりやすく説明したものが掲示してありますので、時間があまる時に見ていただければいいと思います。

リハビリなんですけど、従来は病棟内の限られたスペースでされていたことが多かったと思うのですが、今は、リハビリステーションという専門的にいう棟が出来ております。

ので、リハビリに参加される方は行っていただいで、積極的にされている状況になっています。入院期間中に最初は見学からという形で見ていただいで、やれそうならやって頂いたりしています。

●薬について

お薬の話なのですが、注意点は、今では国内の旅行ですが、海外に行きますと、商品名が通じない時もあり、自分が飲まれているお薬の一般名をよく覚えていていただくことが肝心で、常日頃から備えが必要だと思います。旅行に行くときは、先生とスケジュールを相談していただいで、不測事態にも対応できるようにしていただくことが大切だと思います。お薬も日数分だけ持っていくのではなく、少し余分に準備されるほうがいいと思います。副作用がでたときは早めに病院に診てもらおうような処置が必要かと思えます。



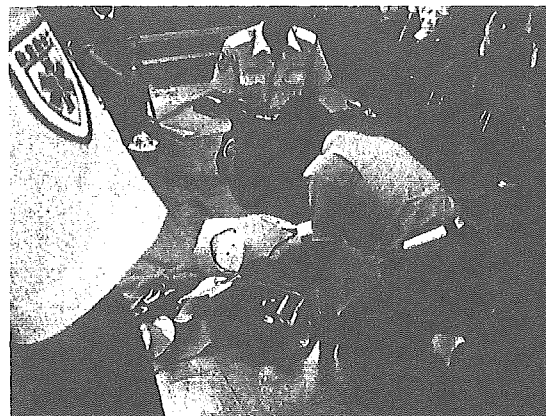
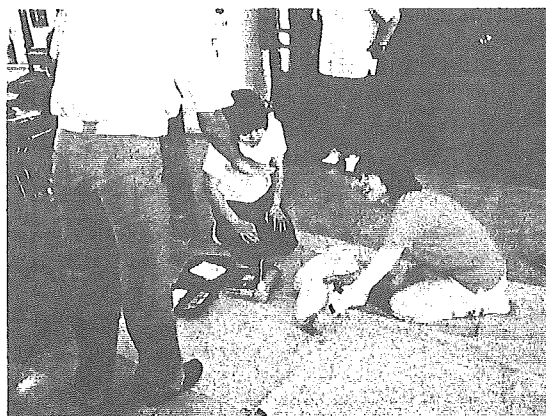
## AED（トレーナー）を使用した救命講習

（平成17年5月1日以降）

一般市民	実施回数	人数
普通救命講習Ⅰ	34	548
普通救命講習Ⅱ	18	250
計	52	798

消防職員	3	82
------	---	----

# AED (トレーナー) を使用した救命講習



# 「健康まつり」

平成17年9月4日(日)

